

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 8 月 17 日 (2017.8.17)

【公開番号】特開 2016-66312 (P2016-66312A)

【公開日】平成 28 年 4 月 28 日 (2016.4.28)

【年通号数】公開・登録公報 2016-026

【出願番号】特願 2014-195908 (P2014-195908)

【国際特許分類】

G 0 8 B 25/04 (2006.01)

G 0 8 B 25/00 (2006.01)

G 0 8 B 25/10 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

【F I】

G 0 8 B 25/04 E

G 0 8 B 25/00 5 1 0 M

G 0 8 B 25/10 D

H 0 4 M 11/00 3 0 1

H 0 4 N 7/18 D

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 7 月 3 日 (2017.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

予め設置された情報取得手段により取得された情報を用い、予め設定された第 1 警備区域に対する警備を行なう第 1 警備手段と、

警備に関わる事象の兆候を示す兆候情報を取得する兆候情報取得手段と、

前記第 1 警備手段による警備の結果及び / 又は前記兆候情報取得手段により取得した兆候情報に応じて、警備すべき第 2 警備区域を予め定められた複数の候補区域から選択する第 2 警備区域選択手段と、

前記第 2 警備区域選択手段により選択された第 2 警備区域に対して移動可能な情報取得手段を配置する指示を行なう配置指示手段と、

前記移動可能な情報取得手段により取得された情報を用い、前記第 2 警備区域に対する警備を行なう第 2 警備手段と

を備えたことを特徴とする警備システム。

【請求項 2】

前記第 2 警備区域選択手段は、前記第 2 警備手段による警備の結果に応じて前記第 2 警備区域を変更することを特徴とする請求項 1 に記載の警備システム。

【請求項 3】

前記移動可能な情報取得手段は警備員の装備に搭載され、前記配置指示手段は前記警備員の配置を指示することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の警備システム。

【請求項 4】

前記移動可能な情報取得手段は、前記配置指示手段の指示に基づいて設置され、自律的に情報を取得する設置型の情報取得装置であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の

警備システム。

【請求項 5】

前記予め設置された情報取得手段及び / 又は前記移動可能な情報取得手段は、画像を取得する撮像装置であり、

前記撮像装置により取得された画像から人の像を検知し、人の像の検知結果から人の移動状態を分析する分析手段をさらに備え、

前記第 2 警備区域選択手段は、前記分析手段により分析された人の移動状態に応じて前記第 2 警備区域を選択する

ことを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか一つに記載の警備システム。

【請求項 6】

前記分析手段により分析された人の移動状態を示す情報を蓄積する蓄積手段と、

前記蓄積手段により蓄積された情報を用い、前記人の移動状態を評価する評価手段とをさらに備えたことを特徴とする請求項 5 に記載の警備システム。

【請求項 7】

前記第 2 警備手段による前記第 2 警備区域に対する警備を前記第 1 警備手段による前記第 1 警備区域に対する警備よりも優先することを特徴とする請求項 1 ~ 6 のいずれか一つに記載の警備システム。

【請求項 8】

予め設置された情報取得手段により取得された情報を用い、予め設定された第 1 警備区域に対する警備を行なう第 1 警備ステップと、

警備に関わる事象の兆候を示す兆候情報を取得する兆候情報取得ステップと、

前記第 1 警備ステップによる警備の結果及び / 又は前記兆候情報取得ステップにより取得した兆候情報に応じて、警備すべき第 2 警備区域を予め定められた複数の候補区域から選択する第 2 警備区域選択ステップと、

前記第 2 警備区域選択ステップにより選択された第 2 警備区域に対して移動可能な情報取得手段を配置する指示を行なう配置指示ステップと、

前記移動可能な情報取得手段により取得された情報を用い、前記第 2 警備区域に対する警備を行なう第 2 警備ステップと

を含むことを特徴とする警備方法。

【請求項 9】

警備に係る情報の収集対象となる区域である情報収集対象区域に配置された情報取得手段と、

前記情報取得手段により取得された情報を用い、予め設定された警備区域に対する警備を行なう警備手段と、

警備に関わる事象の兆候を示す兆候情報及び / 又は前記警備手段による警備の結果に応じて、前記情報収集対象区域を変更する情報収集対象区域変更手段と、

前記情報収集対象区域変更手段により前記情報収集対象区域が変更された場合に、変更後の情報収集対象区域に応じて、移動可能な情報取得手段を配置する指示を行なう配置指示手段と

を備えたことを特徴とする警備システム。

【請求項 10】

警備に係る情報の収集対象となる区域である情報収集対象区域に配置された情報取得手段から情報を取得する情報取得ステップと、

前記情報取得ステップにより取得された情報を用い、予め設定された警備区域に対する警備を行なう警備ステップと、

警備に関わる事象の兆候を示す兆候情報及び / 又は前記警備ステップによる警備の結果に応じて、前記情報収集対象区域を変更する情報収集対象区域変更ステップと、

前記情報収集対象区域変更ステップにより前記情報収集対象区域が変更された場合に、変更後の情報収集対象区域に応じて、移動可能な情報取得手段を配置する指示を行なう配置指示ステップと

を含むことを特徴とする警備方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、請求項 6 に記載の発明は、請求項 5 に記載の発明において、前記分析手段により分析された人の移動状態を示す情報を蓄積する蓄積手段と、前記蓄積手段により蓄積された情報を用い、前記人の移動状態を評価する評価手段とをさらに備えたことを特徴とする。